
4. 心理的効果

- 緑による心理的安定効果
- 美しく潤いのある都市景観
- 郷土に対する愛着意識の涵養。

5. 経済的効果

- 緑の存在による周辺地区への地価上昇等の経済効果
- 地域の文化・歴史資産と一体となった緑地による観光資源等への付加価値。

○利用効果

1. 心身の健康の維持増進効果
2. 子どもの健全な育成効果
3. 競技スポーツ、健康運動の場
4. 教養、文化活動等様々な余暇活動の場
5. 地域のコミュニティ活動、参加活動の促進

本論では、公園が周辺都市に与える影響について扱うので、存在効果を見ていくことになる。

公園が外部に与えるそれぞれの効果が、公園の周辺都市に影響を及ぼす領域をつくっている。そうした領域の一つとして公園にある樹木が周辺都市から見えることでできる視覚的な繋がりがつくる領域を、本論の主なテーマとする。

2. 東京の公園

東京の公園の分布

東京都心部の公園の面積ごとに分布特性を確認する。面積は

- 5000 m²以下
- 10000 m²以上 50000 m²以下
- 50000 m²以上 100000 m²以下
- 100000 m²以上

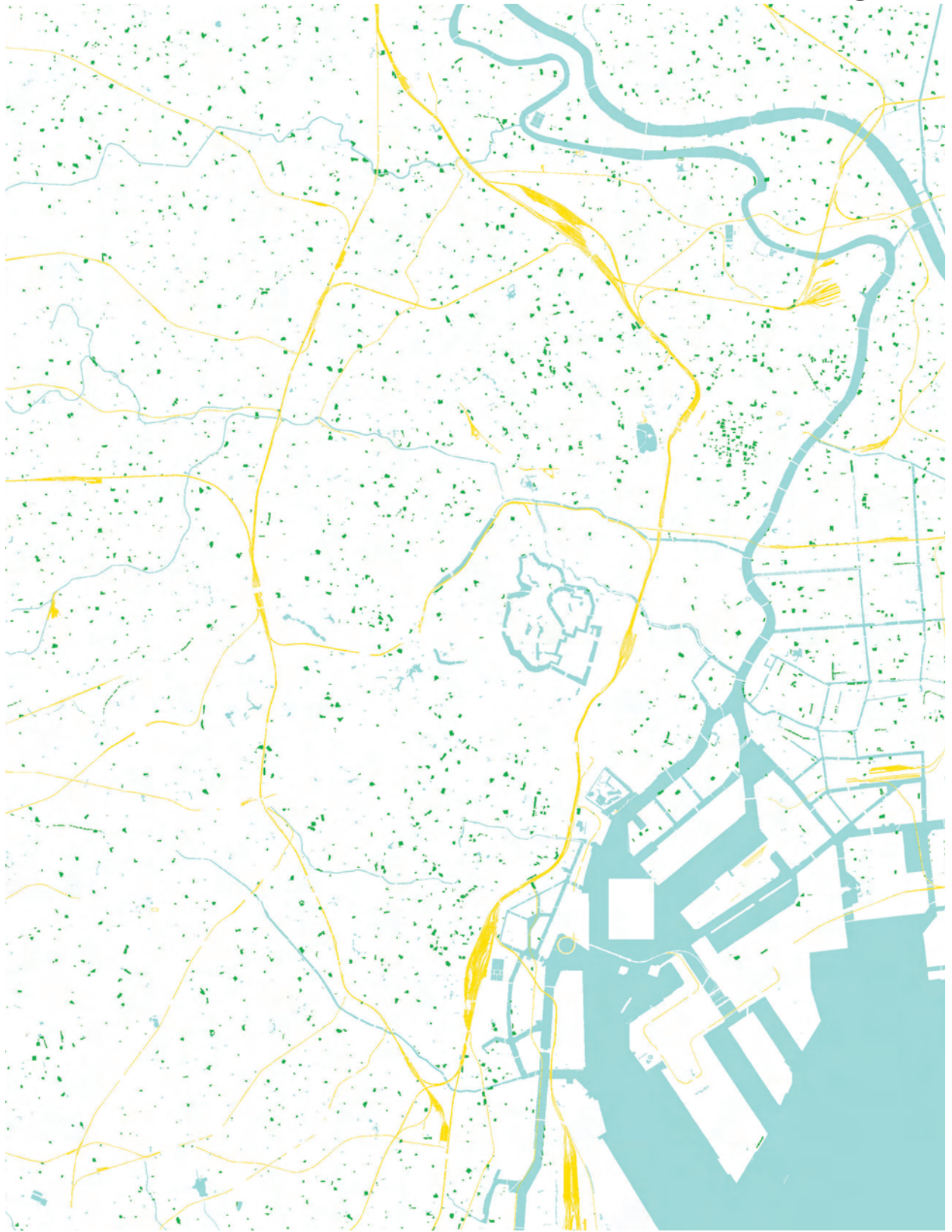
の四段階に分け、それぞれ鉄道、水部の配置と重ね合わせた。最後に全ての面積の公園と地形を重ねあわせ、公園の位置と地形との関係を分析した

使用したデータは、国土地理院による数値地図 5m メッシュ (標高)、細密数値情報 (10m メッシュ土地利用図) の首都圏版、東京日陰図である。

5000 m²以下の公園の分布

- 分布に規則性はなく散在している。
- 他の面積区分と比べ、数が最も多い。

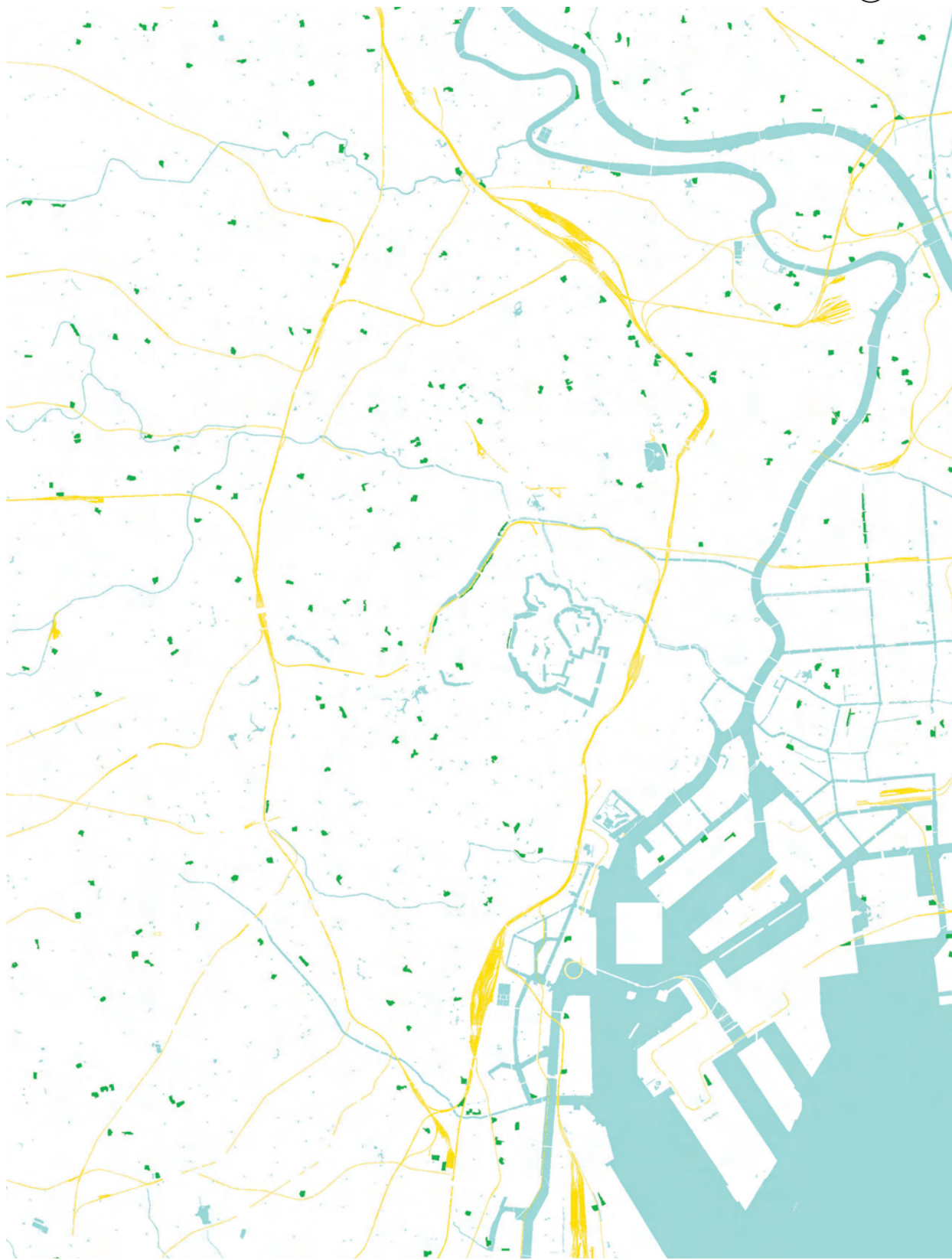
fig. 2.1 5000 m²以下の公園の分布
s = 1 : 75000



5000 m²以上 10000 m²以下の公園の分布

- ・ 分布に規則性はなく散在している。

fig. 2.2 5000 m²以上 10000 m²以下の公園の分布
s = 1 : 75000



10000 m²以上 50000 m²以下の公園の分布

- ・ 山手線内側に比較的多く存在する。

fig. 2.3 10000 m²以上 50000 m²以下の公園の分布
s = 1 : 75000

